

(様式1)

平成29年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 090	提案機関名 横浜市漁業協同組合
要望問題名 貝毒及び貝毒プランクトンのモニタリング及びホタテガイ販売にかかる証紙の発行の支援	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 平成25年度から3ヵ年ホタテガイの養殖試験を実施して、おいしいと評価してもらえるホタテガイを作ることができた。貝毒検査を実施して安全な二枚貝を食堂で提供したり直販しているが、市場流通には証紙が必要とされており、実現していない。 そこで、東京内湾での貝毒プランクトンや貝毒のモニタリングにより貝毒の発生時期等の情報を提供していただくことにより、より安全な二枚貝の提供が可能となることから、モニタリング及びその情報提供をお願いしたい。 また、証紙作成に必要な科学的データ等の支援をお願いしたい。	
解決希望年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内      ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	担当部所	企画資源部普及指導担当
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 沿岸水産資源再生技術開発事業費、水産業改良普及活動費		
対応の内容等	月1回以上のプランクトン観測を実施して、農政部水産課が策定予定の仮称「神奈川県貝毒安全対策指針」に必要な科学的データを蓄積するとともに、有毒プランクトンが高密度で発生したときには関係機関へ速やかに連絡いたします。		
解決予定年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内      ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内		
備考			